

<お母さんの入院中スケジュール>

帝王切開の場合

0日目	<p>出産前日から入院します。前日の21時から食事はできません。水分は当日7時までとなります。 (別途、医師の指示があります)</p> <p>「食事・排泄チェック表」をお渡しします。毎回の食事量や、1日の排泄回数、指定された日の体重の記載をお願いします。毎食後と毎晩0時ごろ、助産師がお部屋を回り、内容を確認させていただきます。</p> <p>出産当日は6時ごろ起床していただき、処置室にて助産師が手術部位の剃毛を行います。剃毛の後、シャワーに入ってください。シャワー後は、入院時にお渡しする術衣と弾性ストッキングを着用してください。ショーツの指定はありません。ブラジャーやキャミソールは外してください。結べるほどの長さがある方は、飾りが一切ついていないヘアゴムで髪を束ねてください。</p> <p>ご家族は手術予定時間の1時間ほど前の来院をお願いします。エレベーターホールなどで待機していただきます。 ※手術予定時間は前日にお伝えします。緊急の手術が入り、時間が変わることがあります。ご了承ください。</p> <p>手術時間の10分ほど前になったらトイレを済ませておいてください。助産師・ご家族とともに、歩いて2階の手術室へ向かいます。(状況によっては車いすやベッドで向かうこともあります) 手術中、貴重品はご家族にお預けください。</p> <p>病室または手術室で点滴の針を入れます。手術室で尿の管を入れます。</p> <p>赤ちゃんが生まれ、状態が安定したら、助産師が赤ちゃんを近くにお連れします。 赤ちゃんは保育器で3階に上がってきます。ご家族は写真やビデオを撮ることができます。 ※母子の状態によります。</p> <p>術後はベッドでお迎えに上がります。術後、ご家族は産科医師からの説明を聞いていただきます。説明終了後、ご家族はご帰宅いただいて大丈夫です。 ※赤ちゃんの状態によっては、新生児科の医師からの説明もあることがあります。</p> <p>術後はベッド上安静となります。継続して点滴を行います。 助産師が適宜、体温・血圧の測定や、子宮の収縮具合の確認、悪露の交換などを行います。適宜、痛み止めの座薬や点滴が使えます。</p> <p>術後6時間で、聴診器で腸の音を確認します。水分を摂取できるようになります。</p>
-----	--

1日目	<p>朝7時ごろ、体を起こして顔を拭いたり歯磨きを行っていただきます。</p> <p>助産師が体拭きと着替えをお手伝いします。尿の管を抜きます。 尿意が出てきたら、助産師とともにトイレまで歩きます。 適宜、痛み止めの内服ができます。</p> <p>点滴は夕方に終わります。</p> <p>昼食から食事が始まります。</p> <p>希望があれば赤ちゃんとの面会や授乳ができます。（夜間に対応できないことがあります）</p>
2日目	<p>希望があれば赤ちゃんとの面会や授乳ができます。</p> <p>9時ごろ～17時ごろまで点滴を行い、終了後に針を抜きます。</p> <p>体拭きをします。必要時、助産師がお手伝いします。</p>
3日目	<p>処置室で医師の診察（内診や超音波検査、帝王切開の傷の診察）を行います。</p> <p>診察で異常がなければ、シャワーに入れます。</p> <p>新生児室で指導を受けたのち、母子同室が始まります。</p>
3日目 ～ 6日目	<p>母子同室</p> <p>授乳や育児でわからないことがあればいつでも助産師にご相談ください。</p> <p>沐浴指導：沐浴の方法のDVDを視聴していただきます。</p> <p>退院指導：産後のお母さんのからだ、赤ちゃんの生活などについてのDVDを視聴していただきます。</p> <p>産後の気持ちアンケートを記入していただきます。</p> <p>沐浴指導・退院指導はお母さんに行います。お母さんによって日は異なり、当日に助産師がお声がけします。経産婦の方で、DVDの視聴が不要な方はお申し出ください。</p> <p>入院中、実際にお母さんが赤ちゃんを沐浴させることもできます。助産師が立ち会い、必要があればアドバイスをさせていただきます。ご希望の方は退院前日までに、助産師へお声がけください。</p>
6日目	<p>朝7時ごろ、採血と尿検査があります。体重測定をお願いします。</p> <p>処置室で医師の退院診察（内診や超音波検査、帝王切開の傷の診察）を行います。</p> <p>産後1か月検診の日付が決まります。</p>
7日目	<p>退院日。退院は原則午前中です。</p> <p>11時頃に会計が出来上がります。休日・祝日の場合は後日会計になります。</p> <p>赤ちゃんは当日の診察で、退院できるかが決まります。</p>